

# 六花の輝き

上越市立高志小学校学校だより

No.1549

令和4年度 6号

令和4年9月16日

## ＜教育目標＞

喜んで登校し、  
生き生きと学ぶ子ども

〒943-0805 上越市木田3-1-25

TEL 025-523-3858 FAX 025-525-7188

E-mail takashi@jorne.or.jp

## 令和4年度 1学期 学校評価（報告）

1学期末にとった学校評価アンケートをもとに、【1, 学び：「学力の向上」】【2, かかわり：「豊かな心、社会性の育成」】【3, 健やか：「健康、体力づくり」】の3つの観点から、1学期の教育活動の点検・評価を行いました。結果は以下のとおりです。＊表内の数字は、4段階評価の

「4：とてもそう思う」「3：少しそう思う」の割合の合計（「肯定率（%）」）

### 1 学び：「学力の向上」



#### （1）児童

	項目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	R3後期	比較
1	授業がよく分かりますか	96.9%	92.6%	97.1%	95.0%	100.0%	97.6%	96.6%	97.8%	-1.2%
2	口をとじて、先生や友達の話をしっかりと聞いていますか	93.9%	94.1%	97.1%	96.3%	98.6%	95.1%	95.7%	95.4%	0.3%
3	相手の方を見て、聞こえる声で話していますか	94.9%	95.6%	100.0%	97.5%	93.2%	96.3%	96.2%	95.6%	0.6%
4	友達との話し合いで、考えが深まっていますか	95.9%	94.1%	95.6%	95.0%	95.9%	98.8%	95.9%	95.4%	0.5%
5	学年で決まっている時間、毎日家庭学習をしていますか	96.9%	92.6%	97.1%	86.3%	95.9%	82.9%	91.9%	94.5%	-2.6%

#### 【アンケート結果を受けて】

- ・「授業がよく分かる」という項目の肯定的評価が、昨年度同様高いものでした。学校では分かる授業に向けて、相手の話をしっかりと聞き取り、自分の考えと比べ、学びを深めることを、学習面の重点的な取組目標としています。これらの面では、子どもたちの評価も、高まっています。また今年度は、授業の中で子どもが「わかる喜び」「できる喜び」「自分の出番がある喜び」を感じられるように、「わかる できる 出番がある授業」を職員の合言葉として、子どもが主体的に学ぶ授業づくりを目指して研修を進めています。
- ・家庭学習では、個に応じた指導・支援になるよう、全校児童や保護者が目にすることができる「学びコーナー」を設置し参考となる自主学習ノートのコピーを掲示しています。今後も多様な取組を紹介し、家庭学習のより一層の習慣化を図っていきます。来校された際にはぜひご覧いただき、ご家庭での家庭学習の声掛けに生かせるようにしていただければと思います。
- ・家庭学習は、保護者の皆様の協力が欠かせません。もちろん、学校でも家庭学習につながるように、主体的に学ぶ授業づくりを目指していきます。ご家庭での働きかけをお願いします。

#### （2）保護者

	項目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	R3後期	比較
1	お子さんは、学校の勉強について「分かった」「できた」という思いを感じていると思いますか。	93.7%	82.3%	87.5%	95.0%	88.2%	87.5%	87.6%	91.6%	-4.0%
2	お子さんが「高志っ子の家庭学習の手引き」の約束を守つて家庭で学習できるよう、ご家庭で働きかけていますか。	98.4%	83.9%	80.4%	96.3%	83.8%	76.4%	85.2%	88.4%	-3.2%

## 2 かかわり：「豊かな心、社会性の育成」



### (1) 児童

	項目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	R3後期	比較
1	学校に来るのが、楽しいですか	94.9%	98.5%	97.1%	96.3%	94.5%	96.3%	96.2%	95.8%	0.4%
2	学級や縦割り班で活動するのは楽しいですか	95.9%	95.6%	98.5%	96.3%	98.6%	96.3%	96.8%	97.6%	-0.8%
3	学校のルールやマナーを守って生活していますか	91.8%	97.1%	97.1%	98.8%	97.3%	100.0%	96.8%	96.5%	0.3%
4	「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」などのあいさつをしていますか	90.8%	92.6%	94.1%	95.0%	84.9%	100.0%	93.0%	93.1%	-0.1%
5	学級や学校のために、当番（給食、そうじ）や係の仕事をきちんとしていますか	99.0%	100.0%	97.1%	100.0%	100.0%	97.6%	98.9%	98.9%	0.0%
6	自分にはよいところがあると思いますか	92.9%	86.8%	92.6%	88.8%	90.4%	91.5%	90.6%	90.3%	0.3%
7	友達にあたたかい言葉をかけていますか	93.9%	97.1%	97.1%	96.3%	98.6%	98.8%	96.8%	96.7%	0.1%

#### 【アンケート結果を受けて】

- ・学校では、あいさつを交わすことは、子どもたちの温かな人間関係を築くための一歩と考え、大切にしています。保護者の皆様の、子どもたちの地域や家庭でのあいさつの取組の肯定的評価は、昨年度後期に比べて大きく伸びています。あいさつをする子どもの姿が見られたことは大変喜ばしいことです。子どもが地域であいさつできるようになってきたのは、家庭の協力のおかげです。学校と家庭が連携して、あいさつに対する意識改革を図れるよう、学校では児童の主体的なあいさつ運動を実施していきます。また、地域でも春日中学校区「さわやかあいさつ運動」を行います。保護者の皆様のこれまで以上の協力をお願いいたします。
- ・マナーやルールを守ることは、周りの人を気遣い、思いやりを持って行動することにつながります。また、社会へ貢献できる人材に育っていくことが期待されます。学校では、子どもが自らを律して行動できるよう、基本的な学校生活のルールやマナーを明確にして、子ども同士が声を掛け合うような雰囲気をつくるようにしています。2学期は、子どもが自らの学校生活に沿ってルールやマナーを考えられるよう、総務委員会からの呼びかけによる運動を展開し、子どもたちの自主的な取組を促していきます。
- ・自他によさに気付くことは、豊かな心、社会性の育成に欠かせません。全校縦割りのなかよし班活動等の異学年交流活動は、友達によさに気付く目を育てるための取組の一つです。コロナ禍で、多くの活動に制約がありますが、互いに仲良くなれるよう、様々な行事の中に温かい言葉がけやメッセージ交換等の、仲間のよさを認め合う機会を計画的に設定しながら、子どもたちの心の耕しを続けていきます。

### (2) 保護者

	項目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	R3後期	比較
1	お子さんは、学校に行くことを楽しみにしていますか。	87.3%	95.2%	87.5%	96.3%	88.2%	88.9%	89.9%	91.6%	-1.7%
2	お子さんに、思いやりの気持ちや、いじめ・暴力を許さない態度が育っていると思いますか。	90.5%	95.2%	94.6%	97.5%	94.1%	97.2%	94.6%	96.6%	-2.0%
3	お子さんは、生活全般において、ルールやマナーを守る態度が身に付いていると思いますか。	90.5%	91.9%	87.5%	95.0%	83.8%	93.1%	89.9%	93.2%	-3.3%
4	お子さんは、家庭や地域で「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」などのあいさつをしていると思いますか。	93.7%	90.3%	82.1%	86.3%	86.8%	94.4%	89.1%	81.9%	7.2%



### 3 健やか:「健康、体力づくり」

#### (1) 児童 (空欄部は、昨年度のアンケートを一部見直したもの)

	項目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	R3後期	比較
1	体を動かす遊びや運動を楽しんでいますか	94.9%	97.1%	97.1%	97.5%	93.2%	92.7%	95.3%	94.5%	0.8%
2	目標に向かって友達と励まし合って運動していますか	91.8%	95.6%	95.6%	97.5%	94.5%	97.6%	95.3%	96.0%	-0.7%
3	決められた時刻までに寝ていますか	82.7%	82.4%	82.4%	88.8%	95.9%	80.5%	85.3%	83.4%	1.9%
4	毎日朝ご飯を食べていますか	93.9%	98.5%	95.6%	98.8%	97.3%	92.7%	95.9%	97.6%	-1.7%
5	メディア(テレビ、ゲーム、パソコン、タブレット、スマホなど)のルール(時間、かていのやくそく)はありますか。	86.7%	79.4%	95.6%	90.0%	94.5%	81.7%	87.8%		
6	メディアのルールを意識して守っていますか。	91.8%	95.6%	91.2%	85.0%	93.2%	92.7%	91.5%		

#### 【アンケート結果を受けて】

- ・春日中学校区小中一貫プロジェクトで行う取組として、体育授業前にランニングを行い、基礎体力を養うことを確認しました。学校では、一人一人の子どもが自分にあつためあてを立て、より一層の体力や運動技能の向上を目指し、前向きに遊びや運動に取り組めるようになることを期待しています。このため、授業のなかで各種カードを活用し、日常的に、子どもが自分でめあてを立てられるように促しています。今後も、子どもたちが運動のよさに気付き、自分にあつた運動に取り組んでいけるように指導を工夫していきます。
- ・年4回の強調週間では、お子さんの生活習慣などの振り返りにご協力いただき、ありがとうございます。今年度は、自身の変化に気付きやすくするために、昨年まで年間4枚使っていたカードを、年間を通して4回分を1枚にしてまとめてみました。保護者の皆様も、年間をとおした子どもの成長を確かめながら、生活習慣の見直しを図ってみてください。
- ・NO.4と5に関して、今年度は各家庭にメディア使用のルールがあるのか、子どもはそのルールを守っているのかと2つに分けて集計しました。ルールがない(ルールとして子どもが意識していない)ご家庭におかれましては、ルール作りをお願いします。学校に寄せられた学校評価の自由記述の中に、学年P T Aで行ったメディア講習会に参加して、保護者の責任を再確認したことや、学校は保護者へもっと強く講習会参加を促すべきとのご意見もいただきました。保護者の皆さんのがメディア利用の実態を学ぶためにも、多くの皆様の講習会等への参加をお待ちしております。

#### (2) 保護者

	項目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	R3後期	比較
1	お子さんに「早寝・早起き・朝ご飯」などの基本的な生活習慣が身に付くよう働きかけていますか。	98.4%	96.8%	94.6%	96.3%	94.1%	94.4%	95.3%	94.0%	1.3%
2	ご家庭で、メディア(テレビ、ゲーム、パソコン、タブレット端末、スマホ)の使用ルールを決めていますか。	90.5%	87.1%	78.6%	98.8%	88.2%	80.6%	83.4%	85.6%	-2.2%
3	学校や家庭で決めたメディアのルールを守らせていますか。	90.5%	87.1%	82.1%	95.0%	82.4%	79.2%	83.7%		

### 4 その他

#### ★保護者

	項目	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	R3後期	比較
1	教職員は、子どもたちに優しく、また時には子どもたちのために厳しく、適切に接していると思いますか	95.2%	96.8%	92.9%	100.0%	95.6%	91.7%	93.8%	94.5%	-0.7%
2	教職員は、保護者の方々に誠意をもって対応し、ご意見・ご相談に応じていると思いますか	95.2%	91.9%	91.1%	88.8%	95.6%	94.4%	93.3%	95.5%	-2.2%

## 保護者アンケート自由記述より

保護者の皆様からの自由記述では、たくさんのご意見をいただきました。ご意見等の一部を、以下にご紹介します。また、ご意見に対する学校側のコメント（枠内）も記載いたしました。



○宿題に1時間以上かかっています。やり方が悪く余計に時間がかかっているとは思いますが、さすがに量が多すぎると思います。子どもたちの実態に合わせて出していただきたいです。

○各学年の集中力に見合った学習になるように学校全体でご配慮いただけたとありがたいです。

家庭学習について、いくつかのご質問やご意見をいただきました。学習時間や学習内容など、学年に応じて見直すべき点もあることを全職員で確認しました。画一的にならないようにしていくためにも、質問がありましたら、担任までご連絡ください。

○コロナ禍でも、できる活動や行事を工夫しながら、行っていただいていることに感謝しています。今年度は課外活動もあり、子どもも毎回楽しみにしていました。参観や運動会も保護者が参加することができ、学校での頑張りを間近で見ることができました。

○運動会の種目で、保護者の見たい種目と実施されている種目が違っている。保護者にアンケートをとるなど、検討してほしい。

学校では、学校の教育活動を保護者の皆様にできる限り公開するために努力しています。地域の感染状況等の影響で、急な変更などもございますが、ご理解とご協力を願いいたします。学校行事については、これまで同様に、行事のねらいや子どもと職員への負担などを考慮し、慎重に検討した上で、内容を決めています。また、大きな行事については、PTA役員さんとも相談しています。感染症予防のために、限られた練習時間や練習方法、発表場面になりますが、ご理解をお願いいたします。

○担任の先生、娘に関わってくださる先生方が、子どもの性格、特性などを理解していました。子どもにあった接し方をしてくれて本当に助かっています。

○熱心に教育してくださっているのは理解していますが、子どもたちに対して言葉が強いのではないかと感じる場面があります。もう少し子どもたちの気持ちに寄り添った教育をしていただければよいと思います。

職員のお子さんへの対応について、いくつかのご意見をいただきました。職員にとってうれしいご意見、反省すべきご指摘とともに、夏季休業中に職員全員で時間をとりました。自らの言動について今一度見直すとともに、職員同士でも声を出し合っていくことを確認しました。今後も、気になる言動がございましたら、学校までご連絡いただきたいと思います。